

# 1 新潟県生涯スポーツ行政

## (1) 新潟県スポーツ推進プランの概要

### 1 趣旨

スポーツ基本法の制定、東京オリンピック・パラリンピック開催決定など、本県を取り巻くスポーツ情勢の変化に対応するとともに、「生涯スポーツ社会」の実現に向け、スポーツの経験や年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、県民の誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくりを進め、スポーツを通じて豊かな生活を送る社会の実現を目指す。

### 2 位置づけ

- 新潟県総合計画「にいがた未来創造プラン」のスポーツ部門の計画
- スポーツ基本法に規定されるスポーツ推進計画

### 3 期 間 平成 28 年度～平成 36 年度（9 年間）

### 4 ビジョン 「県民がスポーツを通じて豊かな生活を送る社会」の実現

### 5 目 標 「スポーツ振興と地域活性化の好循環」の創出

### 6 施策の柱

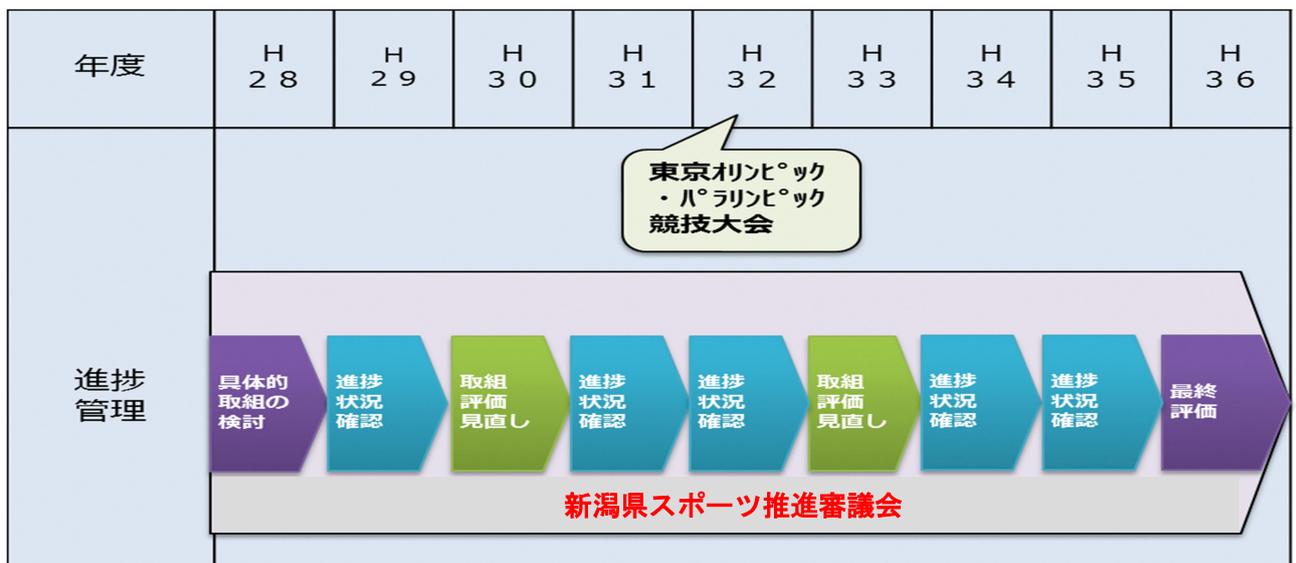
施策の柱 1	<p>■ 地域全体が主体的に連携・協働する仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ スポーツ振興の意義への理解とスポーツへの主体的取組を促します。</li><li>○ 地域の人や組織の連携・協働体制を構築します。</li><li>○ 地域スポーツの推進拠点、地域連携の結節点となる総合型地域スポーツクラブを育成します。</li></ul>
施策の柱 2	<p>■ 競技力向上とスポーツへの親しみ度に応じた施策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ アスリートの競技力向上と新潟県への定着を図ります。</li><li>○ スポーツ愛好者が楽しむ機会を拡充します。</li><li>○ スポーツに親しみのない人々の参加を促します。</li></ul>
施策の柱 3	<p>■ 年齢・性別・障害の有無等に応じた施策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ すべての世代がスポーツを楽しむことができる環境をつくります。</li><li>○ スポーツを楽しみながら健康づくりに取り組むことができる環境をつくります。</li><li>○ スポーツや遊びを通じて子どもの身体づくり、体力づくりを進めます。</li><li>○ スポーツを通じて高齢者の生きがいづくりや社会参加を進めます。</li><li>○ 体力や技術に自信がない人やスポーツが苦手な人でもスポーツを楽しめる環境をつくります。</li><li>○ 障害者が身近な場所や機会にスポーツに親しむことができる環境をつくります。</li></ul>
施策の柱 4	<p>■ 地域資源を活用した受入体制づくりと新潟県のスポーツの魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 地域資源を活用して自ら価値を生み、来訪者を集める取組を促進します。</li><li>○ 大規模イベントの誘致・開催、地域密着型プロスポーツの振興により、新潟のスポーツの魅力を高めます。</li><li>○ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたスポーツ振興・地域活性化の取組を進めます。</li></ul>

## 7 成果指標

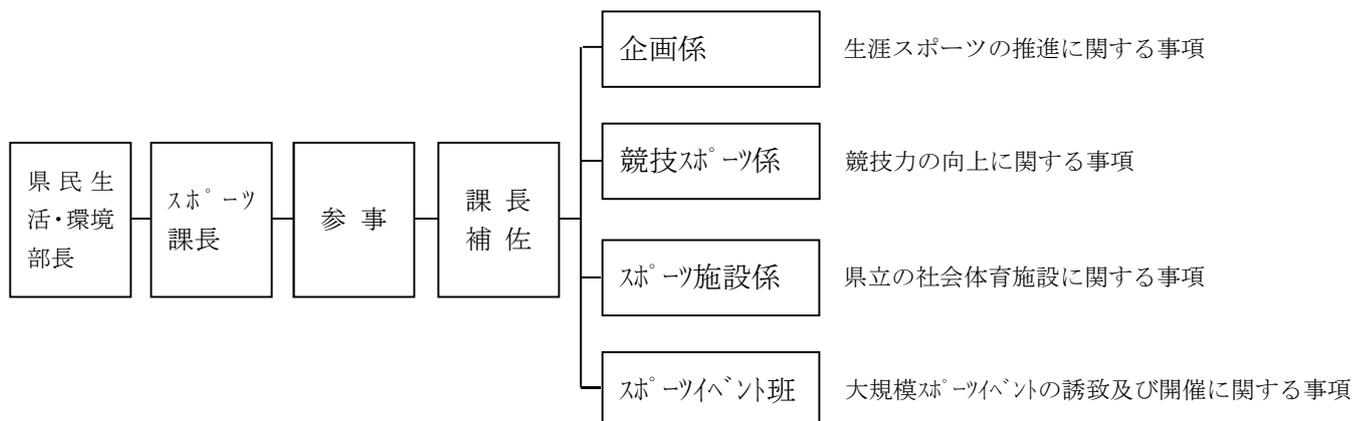
成果指標	関連主要施策
<p>●本県成人の週1日以上スポーツ実施率</p> <p>目 標：50%以上とする。</p> <p>現 状：H30年度 40.7%</p>	<p>[施策の柱2]</p> <p>■ 競技力向上とスポーツへの親しみ度に応じた施策の推進</p> <p>[施策の柱3]</p> <p>■ 年齢・性別・障害の有無等に応じた施策の推進</p>
<p>●国体総合成績</p> <p>目 標：10位台を定着させる。</p> <p>現 状：H30年 37位</p>	<p>[施策の柱2]</p> <p>■ 競技力向上とスポーツへの親しみ度に応じた施策の推進</p>
<p>●本県児童生徒の体力テスト数値</p> <p>目 標：全国平均以上を維持し、昭和60年頃の水準を超える</p> <p>現 状：H30年 反復横跳び以外は昭和60年度の全国平均値に届いていない</p>	<p>[施策の柱3]</p> <p>■ 年齢・性別・障害の有無等に応じた施策の推進</p>
<p>●大規模スポーツイベント観戦者数</p> <p>目 標：H26年度（696千人）から増加</p> <p>現 状：H29年 634千人</p>	<p>[施策の柱4]</p> <p>■ 地域資源を活用した受入体制づくりと新潟県のスポーツの魅力発信</p>

## 8 プランの推進体制

新潟県スポーツ推進審議会を開催し、プランの実践に向けた具体的な取組や役割の検討、進捗状況の確認、実績の評価、プランの見直しを行う。



## (2) 組織図〔スポーツ課〕



## (3) 平成 30 年度の主要事業〔スポーツ課〕

### ① 企画係

#### ア 新潟県生涯スポーツ推進事業委託費

県民のスポーツに対する関心・意欲を高め、「生涯スポーツ社会」の実現を図るため、「広域スポーツセンター」を活用した地域スポーツ環境の整備に取り組む。

#### イ 地域連携型スポーツイベント創出事業

スポーツに親しみのない県民や初心者等が、身近な地域で気軽にスポーツを楽しむことができる機会の創出を行う。

#### ウ 幼児期からの運動習慣アップ支援事業

幼児期の運動遊びに関する指導者養成研修等を実施する。

### ② 競技スポーツ係

#### ア 競技水準向上対策費

将来にわたって競技水準の向上を図るため、ジュニア選手の育成や国体選手の強化支援等に取り組む。

#### イ オリンピックアスリート夢チャレンジ事業費

本県からオリンピックに出場し、活躍できる選手の輩出を目指し、選手の育成・強化や優秀指導者の確保に向けた取組を行う。

#### ウ 第 39 回北信越国体開催費

平成 30 年 8 月に、県内 11 市 3 町において 31 競技の北信越国体を開催する。

### ③ スポーツ施設係

#### ア 県立スポーツ施設整備費

競技水準の向上、県民スポーツ活動の推進、並びに国際大会、全国大会等のビッグイベントの開催に対応できる施設整備を進める。

#### ④ スポーツイベント班

##### ア 東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致等促進費

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、市町村や競技団体と連携し、事前キャンプの誘致活動を推進する。

##### イ 交流促進ゆめづくり事業

スポーツ人口の拡大やみるスポーツの振興に向け、地域密着型プロスポーツチームと連携したスポーツ教室や大会等を開催する。

##### ウ 地域密着型スポーツ支援事業

プロの試合観戦の機会が少ない子どもたちに観戦機会を提供するとともに、地域密着型プロスポーツと連携し、将来、スポーツビジネスや競技者、指導者などとして地域で活躍できる人材の育成や女性スポーツの普及等に資する取組に対して支援を行う。

##### エ 国際ユースサッカーin 新潟開催負担金

国内外のユース代表チームと本県ユースチームの交流試合を実施することにより、スポーツを通じた国際交流や本県サッカーの競技力向上を図る。

##### オ スポーツ大会誘致・開催支援事業

県内各地での地域の特色を活かしたスポーツ大会の誘致に向けた取組を支援する。

##### カ スポーツ体験にぎわい創出事業

地域密着型プロスポーツ公式戦開催時にスポーツ体験ができる機会を提供し、スタジアム周辺の賑わいを創出する。

##### キ アルペンスキーW杯2020 大会調査費

2020年のアルペンスキーW杯誘致に向け、大会の実現性、開催効果を調査する。